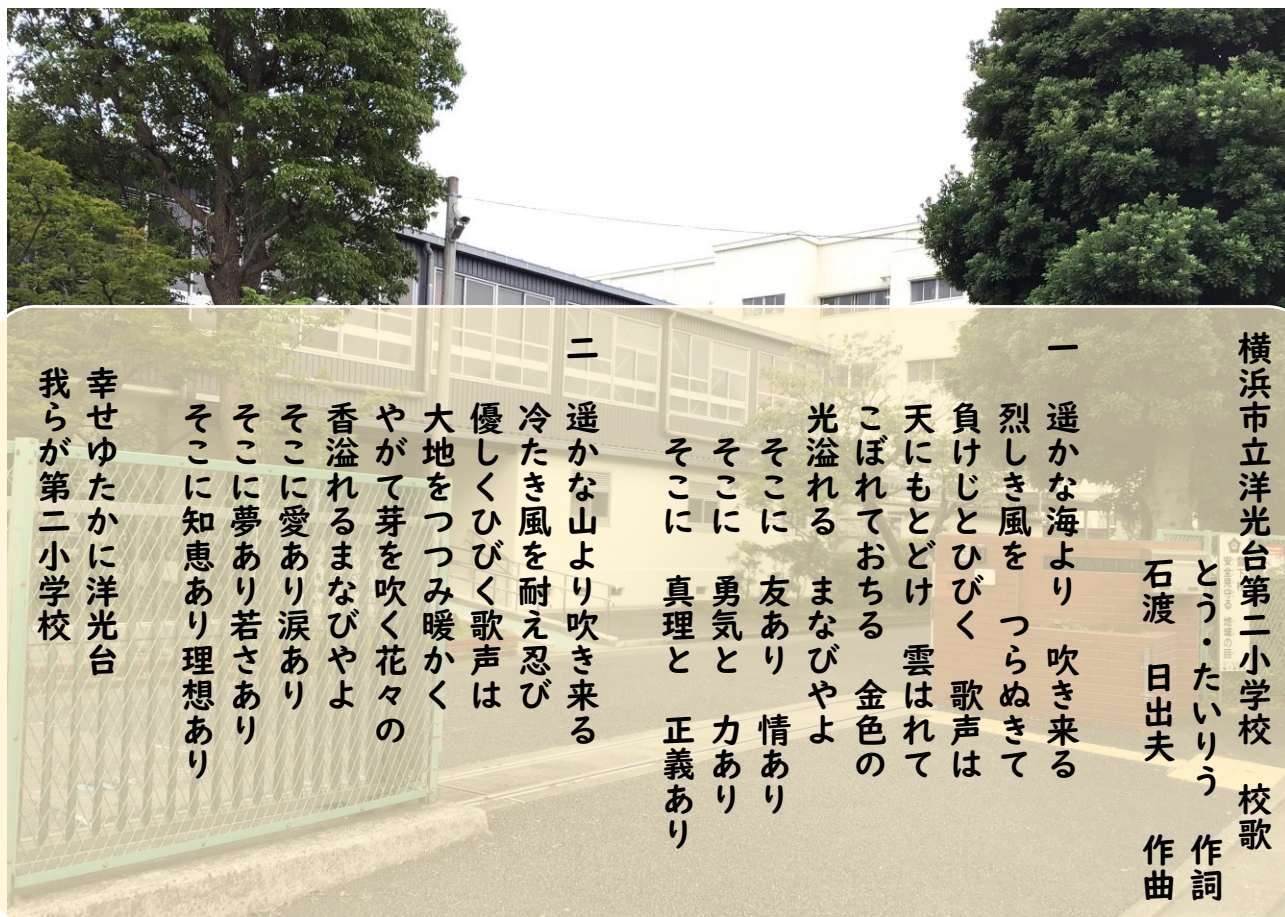


令和8年度 横浜市立洋光台第二小学校

YOKODAI DAINI ELEMENTARY SCHOOL



横浜市立洋光台第二小学校 校歌

とう・たいりう 作詞
石渡 日出夫 作曲

一 遥かな海より 吹き来る

烈しき風を つらぬきて

負けじとひびく 歌声は

天にもとどけ 雲はれて

こぼれておちる 金色の

光溢れる まなびやよ

そこに 友あり 情あり

そこに 勇気と 力あり

そこに 真理と 正義あり

二 遥かな山より吹き来る

冷たき風を耐え忍び

優しくひびく歌声は

大地をつつみ暖かく

やがて芽を吹く花々の

香溢れるまなびやよ

そこに愛あり涙あり

そこに夢あり若さあり

そこに知恵あり理想あり

幸せゆたかに洋光台

我らが第二小学校

作詞者／とう・たいりう氏・・・児童文学者(当時の本校 PTA 会長 後藤泰隆氏のペンネーム)
作曲者／石渡 日出夫氏・・・東京芸術大学教授(当時)

所在地 〒235-0045 横浜市磯子区洋光台 4-15-1

電話 045-833-1271 FAX 045-834-3895 難聴言語 (通級指導教室) 045-833-1250

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yokodai2/>

交通 JR 京浜東北根岸線 洋光台駅下車 徒歩 7 分

「校長室の窓」
学校の取組 発信中



1. 洋光台第二小学校の校名

【創立】昭和46年4月（全棟完成し、引継ぎが完了した6月10日を開校記念日としています）

【校名】横浜市立洋光台第二小学校

【校章】



校章は開校当時の在校全児童、全PTA会員から募集し100点余りの中より、当時6年生の児童の図案が選ばれたものです。
周りの二本の輪は、第二小の二を表し、黄色は光を表しています。

2. 児童数・学級数・職員数

学校長 野村 光 副校長 秦 恵美子
(令和8年5月1日現在)

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	個別	合計
児童数(人)	51	55	54	64	78	72	33	407
学級数(学級)	2	2	2	2	3	3	5	19

職種	人数	職種	人数	職種	人数
校長	1	事務職員	1	IUI・AET	2
副校長	1	栄養職員	1	学校司書	1
教諭(通級含む)	32	技術員	2	職員室アシスタント	1
養護教諭	1	非常勤講師	2		
				合計	45

3. 学校の教育目標

洋々たる未来を 光り輝いて生きる力の 土台をつくります

《誰もが笑顔で 明日も通いたくなる洋光台第二小学校を目指して》

【知】話す・聞く力を伸ばし、めあてに向かって最後まで諦めずに取り組む子を育てます。

【徳】自分も相手も大切にとらえ、善悪をきちんと判断し、誰に対しても思いやりのある行動ができる子を育てます。

【体】適切な運動と望ましい食生活を実践し、いのちと体を大切にする子を育てます。

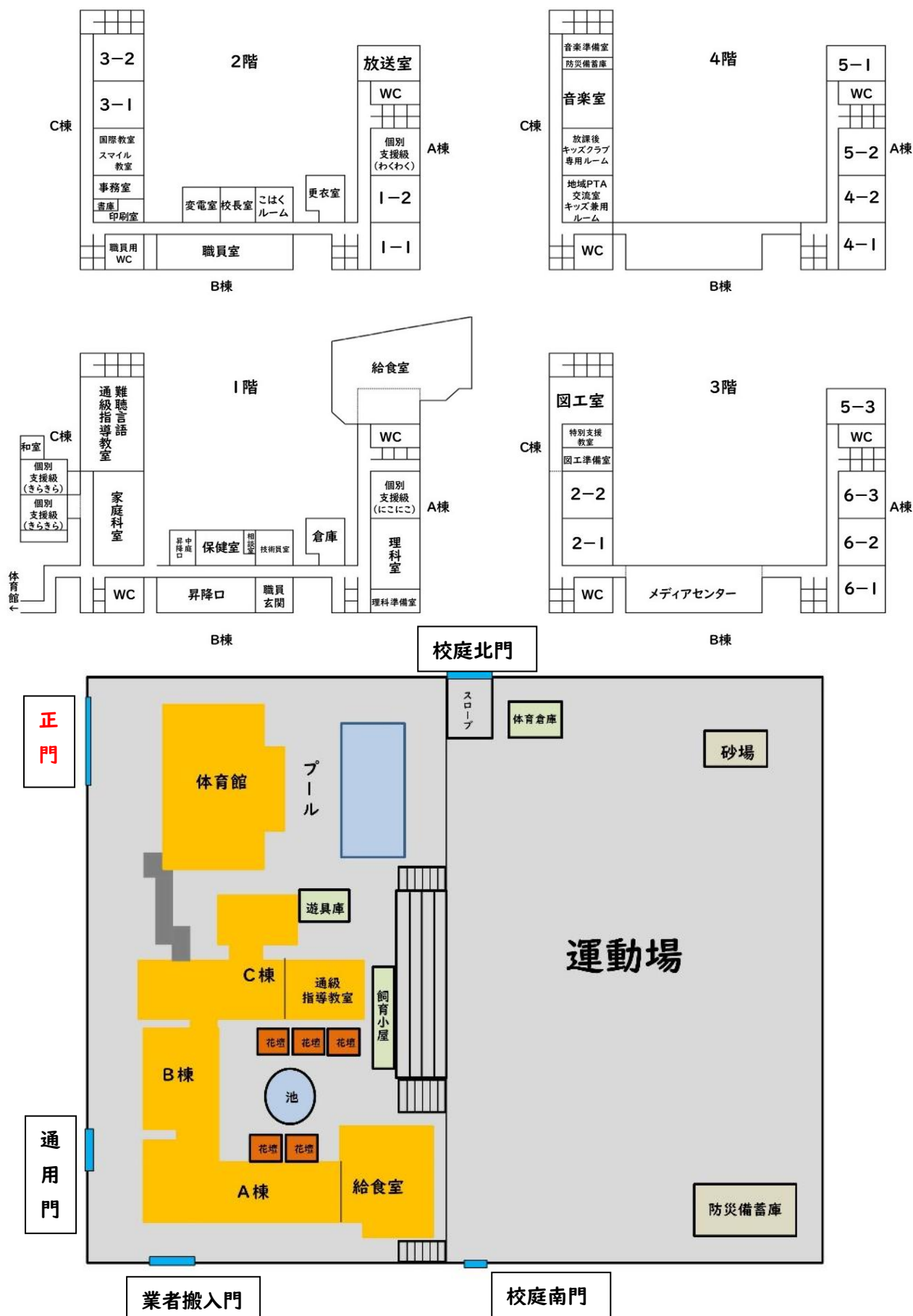
【公】人の役に立つことに喜びを感じ、まちの人たちとのつながりを大切にする子を育てます。

【開】学校を取り巻く環境に目を向け、人とのコミュニケーションを通して、自分の良さを伸ばそうとする子を育てます。

4. 校時表

ホームページでは掲載できません

5. 校舎配置図



6. 学校の沿革

年(元号)	西暦	年	月	事柄
昭和46年	1971	4月		横浜市立洋光台第二小学校として創立開校
		6月		PTA発足 6月10日A棟完成。全校舎完成。この日が創立記念日に。
昭和47年	1972	3月		第1回卒業式 音楽室で挙行政
		4月		個別学級設置
		8月		仮設教室6教室設置
昭和48年	1973	3月		第2回卒業式 磯子公会堂で挙行政
		4月		難聴学級の設置
昭和49年	1974	2月		校歌、校章、校旗の制定
		7月		プール完成
		12月		体育館完成。
昭和50年	1975	3月		第4回卒業式 体育館で挙行政。
昭和51年	1976	3月		仮設教室2教室設置。
		10月		全校遠足開始。
昭和53年	1978	4月		言語教室設置。
昭和54年	1979	3月		運動場に遊具設置。
昭和55年	1980	11月		創立10周年祝賀会。
昭和58年	1983	9月		炊飯訓練実施。
昭和60年	1985	9月		創立15周年秋季大運動会。
平成元年	1989	6月		横浜博覧会へ体験学習。
平成2年	1990	4月		難聴学級、言語学級が、難聴言語通級指導教室へ。
		10月		創立20周年記念式典。
平成6年	1994	1月		「親と子の体力づくり」発表会
平成9年	1997			お父さんの会開始。
平成10年	1998			防災備蓄庫設置。わくわくこどもフェスティバル開催。
平成11年	1999			A棟外壁第1次耐震補強工事実施。 国際理解教室始まる。
平成12年	2000	6月		C棟外壁第2次耐震工事。
		11月		創立30周年記念式典。
平成13年	2001	10月		保健室、技術員室改修。保健相談室、放送室、放送スタジオ新設。
平成14年	2002	1月		運動場改修工事。
		8月		校長室、職員室など改造工事。
平成16年	2004	3月		防犯カメラ設置工事終了。
平成17年	2005	9月		校内LANケーブル設置。
		10月		洋光台4丁目学援隊設立。
平成18年	2006	10月		メディアセンター完成(旧音楽室を改修)。
平成19年	2007	3月		栗木町内会学援隊設立。
平成20年	2008	7月		体育館屋根改修工事。
平成21年	2009	3月		昇降口前水道設置。
		7月		A棟トイレ改修。
平成22年	2010	4月		40周年航空写真撮影。
		12月		栽培ボランティアによるチューリップ植え付け。
平成23年	2011	7・8月		トイレ改修工事。
平成24年	2012	12月		教室エアコン設置工事完了。
平成26年	2014	2月		火災報知設備改修工事終了。
		6月		プール改修工事終了。
		12月		磯子音楽祭へ5、6年代表出演。水道直結給水化工事完了。
平成27年	2015	4月		創立45周年を記念して航空写真撮影。
平成28年	2016	1月		区内音楽師による音楽鑑賞体験授業開始。
		11月		道徳授業力向上推進校 研究発表
平成29年	2017	12月		道徳授業力向上拠点校 研究発表
平成30年	2018	3月		体育館改修工事終了。
		11月		道徳授業力向上拠点校 研究発表
令和元年	2019	4月		学援隊、神奈川県警察より表彰。
		12月		区内音楽師による音楽鑑賞体験授業開始。
令和2年	2020	1月		横浜市学校保健優良学校表彰。
				※令和2年度が本来の50周年であったが、周年行事は延期。
令和3年	2021	4月		創立50周年を記念して航空写真撮影。
		11月		創立50周年記念式典。
令和4年	2022	5月		洋二中ブロックでの学校運営協議会発足。
令和6年	2024	月		栗木学援隊 横浜市交通安全協力団体として横浜市教育委員会より表彰。
令和7年	2025	4月		令和7年度リーディングDXスクール事業 文科省指定校に選定。
		4月		令和7年度 横浜市交通安全推進校に選定。
		6月		プール改修工事。
令和8年	2026	4月		令和8年度 生成AIパイロット校 文科省認定校
		4月		令和8年度 人材育成推進モデル校
		4月		令和8年度 人権教育実践推進校(洋二中ブロック三校)

7. 主な行事

月	日	行事
4	7	着任式 始業式 入学式
	16	避難訓練
	17	1年生を迎える会
	21	2～6年授業参観・全学年懇談会
	23	全国学力・学習状況調査(6年)
	24	教育面談(～5月8日)
	28	全国学力・学習状況調査(6年)
5	12	1年、4・5組授業参観
	13	避難訓練
	23	YSF(運動会)
	27	横浜市学力・学習状況調査(～28日)
	29	開港記念集会
6	9	体力テスト(～11日)
	10	開校記念日 開港記念集会 三校交流会(4・5組)
	13	土曜参観 学校説明会 児童引き取り訓練
	25	4年野島宿泊体験学習(～26日)
	30	4・5組三校交流会 第1回学校保健委員会
7	10	富士宿泊体験学習(5年)(～11日)
	15	不審者対応訓練
	17	授業終了
8	27	授業開始
9	1	総合防災訓練
	28	面談(～10月5日)

月	日	行事
10	6	6年児童生徒交流日
	8	1・4年交通安全教室
	9	期分け式
	15	5年心の教育ふれあいコンサート
	23	6年日光修学旅行(～24日)
11	4	たてわり遠足
	6	3年児童音楽会
	13	4・5組宿泊体験学習(～1418日)
	19	就学時健診
	20	4・5組三校交流会
	28	HMF(音楽会)
12	4	洋光台キャンドルナイト
	7	人権週間(～11日)
	18	生成AIパイロット校授業公開
	21	洋二中学生徒会による学校説明会
	25	授業終了
1	7	授業開始
	25	教育面談(～29日)
2	1	入学説明会(オンライン配信の予定)
	6	個別級合同学習発表会
	25	1・2・3年、4・5組 授業参観・懇談会
	26	4・5・6年 授業参観・懇談会
	未定	第2回学校保健委員会
3	19	6年生を送る会 卒業証書授与式
	25	終了式 離任式

8. 通級指導教室について

洋光台第二小学校には、「きこえとことばの教室」が設置されています。

磯子区・港南区・栄区(一部エリアの変更有)の小学校から、保護者の付き添いのもとに通級しています。

通級指導は、週1回または月2回、一回90分で、個別指導と保護者面談を行っています。

入級を希望する場合は、横浜市特別支援教育総合センターでの「教育相談」を受ける必要があります。

また、通級指導教室支援センター機能として、対象エリアの学校からの相談にも応じています。